

アル・アクサ洪水第740日目：釈放されたパレスチナ人囚人たちがエジプトに到着、焦点はガザ再建へ

Palestine Chronicle、2025年10月14日



数千人のパレスチナ人拘束者がイスラエルの刑務所から釈放された。(Photo: via social media)

主要事項

*パレスチナ抵抗勢力とイスラエルの間の停戦合意をうけて、数千人のパレスチナ人囚人がイスラエル刑務所から釈放された¹。

*数カ国の首脳や高官がガザに関する国際和平会議に参加するために、エジプトの紅海沿いのシャルム・エル・シェイフに集まった。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエルの攻撃の犠牲者は、死者67,806人、負傷者170,066人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

10月14日 11:25 pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は、イスラエル人質を保護して、捕虜交換に寄与したとして、秘密組織「影の部隊」に敬意を表した。この舞台が表に出たのは異例で、イスラエル国内で議論を巻き起こした。

10月14日 11:12 pm

訳注1：まだ1万人ほどのパレスチナ人が拘留されている。世界のメディアや政府はイスラエル人質のことを言うが、イスラエルが比較にならないほどたくさんのパレスチナ人「人質」を取っていることには触れない。

*パレスチナ・クロニクル：アマゾン、同社のイスラエル政府とイスラエル軍との12億ドルのプロジェクト・ニンバス契約に抗議したパレスチナ人ソフトウェア技師を先月停職処分にしていましたが、改めて解雇した。

10月14日 11:09 pm

*パレスチナ・クロニクル：米国の左翼ニュースサイト『グレーゾーン』が、テルアビブにある極秘の地下情報基地の位置を特定した。この基地は、今年6月にイランの弾道ミサイル攻撃を受けたようである。

10月14日 11:04 pm

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラの特派員は、赤十字社の車両がガザ市でイスラエル人人質の遺体を引き取ったと報じた。

*アル・ジャジーラ：ガザの部族・氏族評議会は、戦争中の治安の不在につけ込んだ反乱分子の無法行為と暴力を強く拒否すると発表した。評議会は秩序回復と混乱の終結を図る治安部隊の活動を全面的に支持すると言った。

10月14日 9:40 pm

*米国メディア：トランプ大統領は、中東でこんなに平和への望みが高まっているのは今まで見たことがないと言った。さらに、ハマスと会談したとき、ハマスは武器を放棄すると言ったと付言し、「もし武装解除しなければ、我々米国が対処する」とハマスに伝えたと言った。また、ハマスはいくつかの暴力グループ²を排除したが、「私は気にしていない」と言った。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、死亡した人質の遺体が数時間以内に引き渡されるという報告を受けたと述べた。

*チャンネル12：法医学研究所はさらなる遺体を受け入れて検査する準備をしている。遺体は今夜中に研究所に運び込まれる。

*米国メディア：トランプ大統領は、今からガザ合意の第二段階が始まると言った。彼は、生存人質の返還はすべて終了したが、それで任務が終わったわけではなく、死亡した人質の遺体も返還されなければならないと言った。

10月14日 7:36 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルは、ハマスが合意通りに残りの人質の遺体を返還していないとして、ラファ・クロッシングの再開と人道支援物資のガザ搬入許可を見送ると決めた。

10月14日 7:35 pm

*パレスチナ・メディア：病院筋によれば、今朝からイスラエル軍の砲撃でパレスチナ人が7人死亡し、そのうち5人はガザ市の死者である。

*アル・ジャジーラ：人質家族会は、ハマスが残りの遺体を全部引き渡すまで合意の今後の段階を一時停止するように政府に要請した。

*イエディオト・アハロト：イスラエル政府高官はイエディオト・アハロトに対し、「人質遺体の引き渡しに滞れば合意が危うくなる。遅延が合意違反になるかどうかは判断されていないが、遺体発掘は予想より長くかかることは明らかだ」と言った。

*赤十字：ガザの赤十字委員会の報道官は、「遺体搜索の責任は、それぞれの地域の統治者にあるけれど、紛争地域における遺体搜索は非常に複雑な作業で、どれくらい時間がかかるかは予測できない」と語った。

10月14日 6:33 pm

*パレスチナ・クロニクル：イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣は、昨日、東エルサレムのアル・アクサ・モスクの敷地へ乱入した。一方、イスラエル占領軍は西岸地区各地を襲撃した。

10月14日 5:32 pm

*チャンネル13：イスラエル政治指導部は、ハマスが残る人質の遺体の引き渡しが出来ないことに対応して、明日ラファ・クロッシングを開けないことを決定した。また、人道支援物流入を大幅に削減することも決定した。これは、治安当局の勧告を採用した措置である。

訳注2：イスラエルに協力する武装民兵。

*アル・ジャジーラ：第17回「善意の船」は、900トンの食糧を積んで、トルコ南部のメルスィン港をガザに向かって出航した。2025年10月10日の停戦合意以降、ガザへの人道支援活動が加速している。

*アル・ジャジーラ：医療筋によると、赤十字国際委員会はイスラエルからパレスチナ人囚人の遺体45体を受け取り、現在検査中。

*アル・ジャジーラ：ガザ地区南部ハーン・ユーニス東部のマアン地区で、イスラエル軍の無人機による攻撃により複数のパレスチナ人が負傷したと、ナセル医療複合施設が報告した。

10月14日 4:23 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、イスラエル軍のガザ攻撃で6人のパレスチナ人が死亡し、数人が負傷した。先週金曜日に停戦が発効してから最初の停戦違反である。

10月14日 3:16 pm

*パレスチナ・クロニクル：ネタニヤフ首相は、ガザ制圧、ハマス殲滅等々の戦争目標が達成していないのに、勝利を主張している。

10月14日 3:14 pm

*赤十字報道官：戦争中に死亡した捕虜や人質の遺体の引き渡しは、遺体を見つけるのが困難で、非常に時間がかかる。中には永遠に見つからない遺体もある。生存人質の引き渡しよりも厄介である。

*ガザ市：住民の移動を円滑にするために、道路や街路の復旧を最優先事項として、取り組んでいる。ただ、その作業に必要な道具や機器が大きく不足している。また、井戸の修復に必要なパーツと建設資材も不足している。我々は、必要な物資がガザに搬入できるように、国境通路を開くことを要望する。

*赤十字社：赤十字委員会はすべての当事者と仲介者に対し、停戦合意の適切な実行と、犠牲者の遺体の家族への返還を確実に行うことを要請した。

10月14日 1:42 pm

*ユニセフ：国連児童基金（ユニセフ）のテス・イングラム報道官はアル・ジャジーラに対して、「ユニセフのチームはガザ回廊全域で活動しており、物資配給エリアも全域に広がっている。家のない子どもたちをテントに収容し、毛布を供給しなければならない。5月からユニセフの支援物資に搬入は許可されているが、かなり多くの制限が課された許可だった。人道支援の継続的流入と国境通路の再開が必要だ」と語った。

10月14日 12:58 pm

*WHO：ガザを出て外国で治療を受ける必要がある患者が15,600人以上いる。ガザ全域で感染症発生に対する監視体制を強化しなければならない。ガザの外で治療を受ける道を開く必要がある。戦争の犠牲で手足切断となった人々は15,000人もいる。

*アル・ジャジーラ：トルコのレジェップ・タイップ・エルドアン大統領は、「イスラエルは、ガザでジェノサイドを再開すれば、大きな代償を払うことになることを知っているはずだ。ガザ復興は非常に重大で、冬になる前に住民のニーズに応えるようにしなければならない。我々はガザの側に立ち続け、ジェノサイドの加害者に責任を取らせるべきである。中東はもはや戦争、交渉停滞、断片化した合意に耐えられない」と述べた。

*アル・ジャジーラ：救急隊の報告によると、ガザ回廊北部ジャバリヤ・アル・バラドのハラワ地区でイスラエル軍が砲撃し、パレスチナ人数人が負傷した。

*イスラエル軍：昨日ハマスから引き渡された人質の遺体4体は、鑑定と法医学分析の結果、本人のものと確認した。

*UNDP：国連開発計画（UNDP）は、ガザ回廊復興費用は700億ドルと推計した。回廊全体の瓦礫は、少なくとも5,500万トンあると言った。

*パレスチナ・メディア：アル・アハリ・バプティスト病院の発表では、ガザ市東部のシュジャイヤ地区でイスラエル軍の砲撃で、パレスチナ人5人が死亡した。イスラエル軍は、「イエローラインを超えようとする不審者を発見し、脅威を排除するため」に発砲したと主張した。「容疑者」が警告射撃にもかかわらずイスラエル兵に近づこうとしたために、「指示」に従わせようとしただけだと主張した。

* ガザ市民防衛団：停戦後、250体以上の遺体を収容した。路上の瓦礫の下で発見した遺体もあった。瓦礫除去のための重機が不足している。瓦礫に埋もれている遺体は1万人以上あると推定されるが、それを掘り出す手段がない。戦争の残骸と不発弾が住民の生命の脅威になっている。

* 国連：この3日間で約31万人が南部から北部へと帰還移動した。国連の救援諸機関は、人道支援物資の輸送でかなり好転したと感じている。

* アル・ジャジーラ：ガザ市長は、「占領軍がガザ市のトラックや重機のほぼ95%を破壊した。市の井戸、水道、下水道の修復には、少なくとも10万トンのセメントが必要だ。

10月14日 10:19am

* ニュースのまとめ

・ ハーン・ユーニスでイスラエル軍の銃撃；ナセル総合病院の報告によれば、ハーン・ユーニスでイスラエル軍の銃撃でパレスチナ人2人が負傷した。

・ 入植者暴力；人権団体アル・バイダル（Al-Baydar）の報告によれば、ヨルダン渓谷北部のバルダラ村のカアウン平原で、入植者が150本以上のオリーブの樹を破壊した。

10月14日 9:24am

* パレスチナ・クロニクル：ベネズエラの大統領は、「建設業者、農民、医師から構成される救援チームを派遣する」と、具体的支援を発表した。

10月14日 9:07am

* クッズ・ニュース：地元筋によると、ガザ回廊北部のジャバリヤ東部で今朝から激しい戦闘が続いている。戦闘は、ガザ内務省の治安部隊とイスラエルから資金と武器を提供された無法武装グループの間の戦闘である。

10月14日 9:04am

* アル・マヤディーン：アル・マヤディーン（Al-Mayadeen）のガザ回廊特派員は、人道物資の到着は依然として限られていると報じた。

* 掃除：イスラエル占領軍が撤退した地域では、清掃と整備作業が開始され、住民は生活を取り戻そうとしている。

* ベネズエラの大統領：ベネズエラのニコラス・マドゥロ大統領は、パレスチナ問題を「人類にとって最も神聖な大義」と表現し、建設業者、農民、医師から成るチームを派遣すると提案した。

10月14日 9:01am

* パレスチナ・クロニクル：最終合意には、戦争の恒久的停止、捕虜交換、ガザへの人道支援の受け入れ、ガザ回廊を管理する暫定パレスチナ行政府の形成が含まれている。

10月14日 8:54am

* パレスチナ・クロニクル：シャルム・エル・シェイフ（Sharm El-Sheikh）和平首脳会議から数時間後に、ラムジー・バルード（Rami Baram）とロバート・インラケシュ（Robert Inlaksheh）は、ガザ停戦をトランプ大統領と彼の同盟者の外交的勝利とするホワイトハウスの演出を分析した。

[\(Palestine Chronicle FloodGate, "The Choreography of Israel Defeat"\)](#)

10月14日 8:51am

* 国連レバノン暫定軍（UNIFIL）：イスラエル軍が停戦を破って、ブルーライン以北への軍活動を2,200件以上、6,200回以上の空爆を行ったことを記録した。UNIFILは報告書（月曜日に発表）の中で、イスラエルが国連決議1701に違反する行為を南レバノンで繰り返していることを記録し、安保理に報告したと述べている。記録された違反行為には、イスラエル軍のレバノン領内の駐留と軍事攻撃、ブルーラインの日常的越境が含まれる。

10月14日 6:13am

* ニュースのまとめ

・ トランプ大統領：トランプ大統領は現在集中しなくてはならないのは「二国解決案」や「一国解決案」ではなく、ガザの再建だと述べ、多くの人はパレスチナ国建設とは異なる結果を望んでいると言った。

・ ガザの将来に関する協議開始；カタール外務省のマジェド・アル・アンサリ報道官はフォックス・ニュースに対し、ガザの治安と統治と戦争再発防止に向けた困難な協議が始まったと述べた。彼は、第一段階の成功を確定するために、第二段階の協議が延期されていたと述べた。

・シャルム・エル・シェイフ文書；シャルム・エル・シェイフ首脳会議で調停者たちが署名した文書は、戦争終結と関係国の平和と繁栄に向けたトランプ大統領の努力への支持を強調している。文書には、中東は「これ以上の戦争サイクルの継続や、合意条件の不完全な適用を容認できない」という警告が入っている。

・米政府、合意歓迎；ホワイトハウス文書は、ガザ合意は平和と繁栄という共通のビジョンの新たな章の幕開けと述べ、あらゆる形の過激主義を解体する決意を確認している。

・英国スターマー首相；スターマー首相は、米国の戦争終結提案の一部である「平和評議会」設立提案については、目下検討中だと述べた。

・イタリア、復興支援表明；イタリアのメローニ首相は、イタリアがガザの安定と復興に貢献する表明した。

・国連、ガザ援助に2,000万ドル拠出；国連人道問題担当のトム・フレッチャー事務次長は、国連緊急対応基金から1,100万ドルを追加拠出すると発表した。これによって、ガザ救援の拠出総額は2,000万ドル（食糧、水、シェルター、医療など）となった。

・医療物資のガザ到着；WHOのテドロス・アダノム・ゲブレイェス事務局長は、医療物資を積んだトラック8台がガザに入ったと報告し、医療システム再建の必要性を訴えた。

・オーストラリア、部隊派遣を検討；オーストラリアのリチャード・マーレス国防相は、中東地域の平和維持活動を支援するためにオーストラリア軍の派遣を検討すると言った。

・釈放囚人のエジプト到着；パレスチナ・メディアは、イスラエル刑務所から釈放されたが国外追放処分となった囚人がカイロに到着した映像をネットで流した。 ・パレスチナ派閥指導者が国外追放の囚人を受け入れる；パレスチナ各派の指導者がカイロ囚人を受け入れる様子が映像で流された。

・釈放囚人の自宅へのガサ入れ；西岸地区で、イスラエル占領軍は何人かの釈放囚人の自宅を家宅搜索した。アナブタ村のムンデル・ヌール、シュウェイケ村のサラム・ザグル、カルキリヤのタレク・ハッセイン等の家である。

・イスラエル軍、西岸地区襲撃；報道によれば、イスラエル軍はアワルタ検問所からナブルスを襲撃した。他にもニューアスカル難民キャンプと、ナブルス市東の村ルージュブを襲撃した。またトゥバ南の町タンムンを襲撃した。

10月13日 11:49 pm

＊パレスチナ・クロニクル：パキスタンのラホールでイスラエルの包囲下にあるパレスチナ人への連帯デモと警官隊が衝突し、5人が死亡した。

＊マアリブ紙：合意には、今日返還される人質遺体の数は明記されていない。合意では、ハマスはすべての遺体の返還に努めるとあるだけだ。イスラエルの爆撃で行方不明となった人質の発掘は困難で、ハマスは現在確認できる遺体の数を発表した。

10月13日 11:24 pm

＊パレスチナ・クロニクル：各国の首脳や高官が、エジプトの紅海沿岸都市シャルム・エル・シェイフに到着した。

10月13日 11:09 pm

＊米国メディア：バーニー・サンダース上院議員は、このプロセスではパレスチナ人が自らのことで主導権を握り、自らの未来を決めるべきだ。

＊アル・ジャジーラ：西岸地区トゥルカレム市東方のアナブタ村で衝突が起き、パレスチナの抵抗勢力はイスラエル占領軍に手製の手榴弾を投げた。

＊パレスチナ・メディア：自治政府（PA）の治安部隊がトゥルカレム市でジャーナリストのサミ・アッサーディを逮捕した。

10月13日 9:34 pm

＊アル・ジャジーラ：アッシーファ病院のモハンメド・アブ・サルミヤ院長は、「捕虜交換で釈放された囚人たちは非常に疲労しており、明白に拷問の跡が見られる。中には手足を失った者もいる。多くは戦争のなかで負傷したが、イスラエル刑務所でまったく治療されなかった。占領軍は医師を多く逮捕して投獄している。ガザ回廊の悲劇はまだ続いており、医療物資の継続的搬入が必要だ。何か月間も治療を受けていない癌患者や心臓病患者がいる」と語った。